



2005年にヨーロッパで開発されたエヴォストーン工法は、ベルギー・オランダ・ドイツ・フランスなどの主要国にて車道舗装工法として多く採用されています。

ストーンテックジャパン株式会社

HP <http://www.stonetech-jp.com> Mail info@stonetech-jp.com

株式会社TAKAO 横浜支店

〒223-0057 横浜市港北区新羽町543番地4

Tel. (045)345-3210 Fax. (045)345-3211

HP <http://www.takao.co.jp> Mail evostone@takao.co.jp



evolutional paving system

evostone®

国際特許権

エヴォストーン

ガイドレールを使った自然石・コンクリート平板強化舗装工法



乾式工法・養生期間不要・車道施工・50～80㎡/1日・低コスト・環境性能

ストーンテックジャパン株式会社

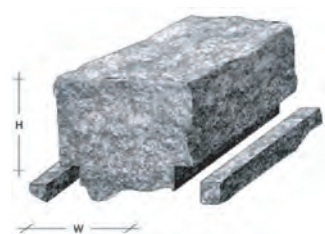


“エヴォストーン工法”とは

自然石・コンクリート平板等の舗石を専用のプラスチック製ガイドレール上に舗設する事で、従来の施工工程を大幅に簡易化する事が出来る工法です。

「舗装時間短縮」「養生時間無し」「車両通行可能」等、様々なメリットがあります。

エヴォストーン工法のコンセプト



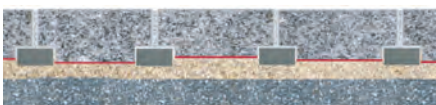
- 不規則な形の自然石に、最低限必要な規則的特徴“高さ”と“幅”を与えます。



- 均し砂面にプラスチック製ガイドレールを設置して



- 舗石を置くと均一な施工面がピッタリと確保されます。



- コンクリート平板でも厚みの誤差は最大5mm有ります。

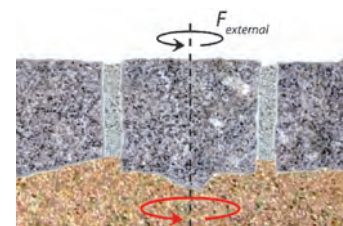
エヴォストーン工法は、その大きな誤差を無くします。

施工手順

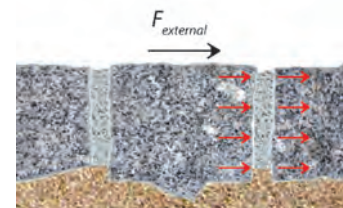


ガイドレールの効果

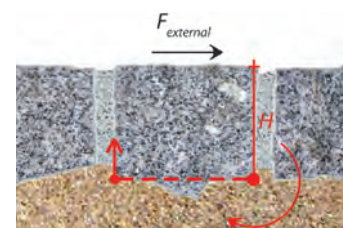
在来工法



自動車が据え切りをしたり急ブレーキをかけたりすることで、舗石に大きな力が加わります。

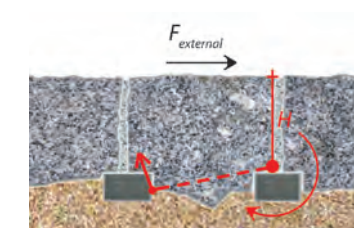
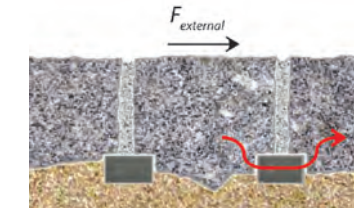
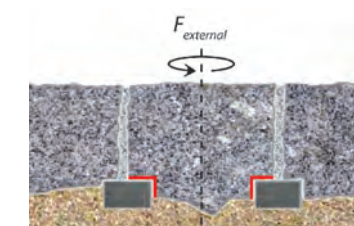


在来工法では一個の舗石にそして目地にダイレクトに力が加わります。



エヴォストーン工法で施工すると、車両の通行や制動、回転による水平力をガイドレールで受け、目地や舗石にストレスを与えません。

エヴォストーン工法



ガイドレールにより力は分散し、大型車の通行も可能になります。

エヴォストーン工法の10大メリット

1. 在来工法と比較して3倍程度の施工能力。
2. 車両の通行が可能で、車道の施工が出来ます。
3. 舗装の安定性に優れ、陥没やガタツキ、舗石の動き出しがありません。
4. 施工直後に開放可能で養生期間が全く要りません。
5. 施工中も転圧前の施工面を自由に使えます。ホイールローダーやフォークリフトでパレットごと材料の供給も出来、工期の短縮が可能です。
6. 乾式工法なので、雨水を地下に還元できます。
7. 自然石・コンクリート平板などに有効。
8. 小舗石湿式工法に比べ大きなサイズの舗石で施工出来、意匠性の幅が広がります。
9. 復旧工事が容易です。
10. 施工面の平滑性を確保できます。

